

福ちゃんの第13回阿武隈高地(霊山)放射線量測定の手歩き記



発行日:2020.03.28

発行者:福間幸夫

山行概要:JR 成田線・酒々井駅⇒東京(新幹線)⇒福島⇒阿武隈急行・保原駅⇒(タクシー)登山口→護摩壇

→国司沢→東物見岩→弁天岩→宝珠岩→霊山庵→登山口⇒丸和保原タクシー⇒阿武隈急行・保原駅⇒

JR 福島(新幹線)⇒東京⇒千葉⇒佐倉⇒JR 酒々井

(山行記録詳細は別添Exel参照)

(参考にした資料:山と溪谷『福島の山』&霊山登山口案内所のパンフ)

参照地図:国土地理院 20 万分の1【福島】, 5 万分の1【保原】

早春の初夏の陽気の霊山 今回の最高空間放射線量値=0.48 μ Sv/h

霊山は、フクイチから北北西 NNW321° ,直線距離にして 49 kmにある標高 825m の山で、阿武隈高地の最北端に位置する山である(宮城県との県境、伊達市)。山名の霊山は法華経にもある霊鷲山由来の山名で、天台宗の修験道の山として栄えたという。また、下って南北朝時代には北畠顕家が霊山城を築き、激しい戦いのあった舞台でもあるという。歴史と城跡に興味深い人には人気の山である。福ちゃんが登った日は、平日であるにも関わらず春休みなのか親子連れの登山客(ハイキング客)が意外と多く少し驚いた。当初の登山計画では、2 時間もあれば登降できると思っていたが、椎間板ヘルニアの術後の坐骨神経痛で右足の踏ん張りがきかないのと、登山道最終の弁天岩と宝珠岩間(猿飛岩以降は案内板もなく、登山路不明)で本来の登山路を踏み外してしまい、涸れ沢と藪漕ぎに苦戦し、予定の時間の 3 倍も浪費してしまった。

2020 年 3 月 19 日(木) 福ちゃんは、13 回目の阿武隈高地の山行に出掛ける。前回の羽山登山以来 2 年振りの阿武隈高地の放射線量測定の手旅である。椎間板ヘルニアの手術以来、1年3ヶ月ほとんど山はもちろんのこと、家の周囲の普通の道路さえもまともな足取りで歩けていない。今回の山行は体力的に不安一杯の手行であった。何よりもこのままでは、もう今後登山ができない老人になってしまうのではないかという恐怖との闘いの山行でもあった。

霊山は、奇岩・巨岩が散財する山であるが危険な場所には鎖場やハシゴは整備されている普通の観光地である。登山者はみな軽装である。福ちゃんは、頂上(東物見岩 825m)までは、なんとか右足のシビレを我慢しつつほぼ登山計画書のペースでたどり着いた。しかし、下山路の最終段階、蟻ノ戸渡り~猿跳び岩付近では案内板も無く登山路をつい見失う。本来ならここで元もと来た道へカムバックすべきところを、その気力も体力も失い、涸沢の岩場と藪漕ぎの下降となってしまう。



阿武隈急行・保原駅までは登山計画書通りにいった。保原駅から霊山のバス便は無いので、やむなくタクシーによる往復となった。(以前の健脚を誇る?福ちゃんなら歩くところだが)。登山口の霊山庵の駐車場には平日であるにも関わらず子連れの登山客など観光客が意外と多い。学校は春休みに入ったのかな?



↑ 中央奥遠景が霊山(タクシー内からシャッター)



↑ 日暮岩付近



↑ 護摩壇付近



↑ @国司沢

今回は、福ちゃん、久しぶりの携帯簡易線量計持参であったが、護摩壇手前で冷たそうな水場があり、その水の線量を測ると、なんと $0.30 \mu\text{Sv/h}$ を超えているのに驚き、飲むのを諦める。福ちゃんの携帯線量計 RADEX-RD1503 のアラームは

0.30 $\mu\text{Sv/h}$ にセットしてあるので、この霊山山中ではアラームは常時ピーピー鳴りっぱなしであった。

12:45 東物見岩(霊山最高点標高 825m)では、0.48 $\mu\text{Sv/h}$ もあるのには驚いた。今回も帰りのタクシー内でそれとなく聞いてみたら、この付近(霊山)は除染をしていないとのことであった。霊山は県立自然公園であるのだが、県当局は恣意的に放射線量の測定していないのであろうか? そういえばこれまでの阿武隈高地の山行では、所どころに例の三菱電機製の線量計 MP(Monitoring Post)が設置されていたが、この霊山では見当たすることはなかった。

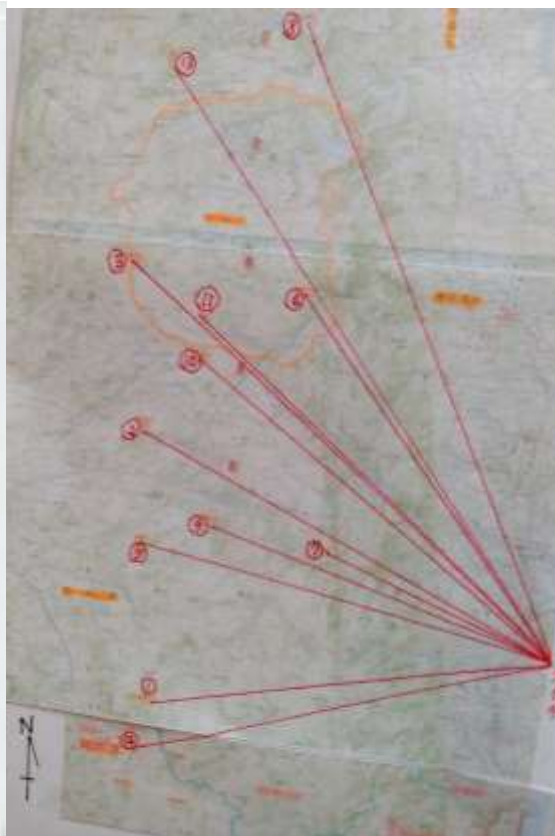
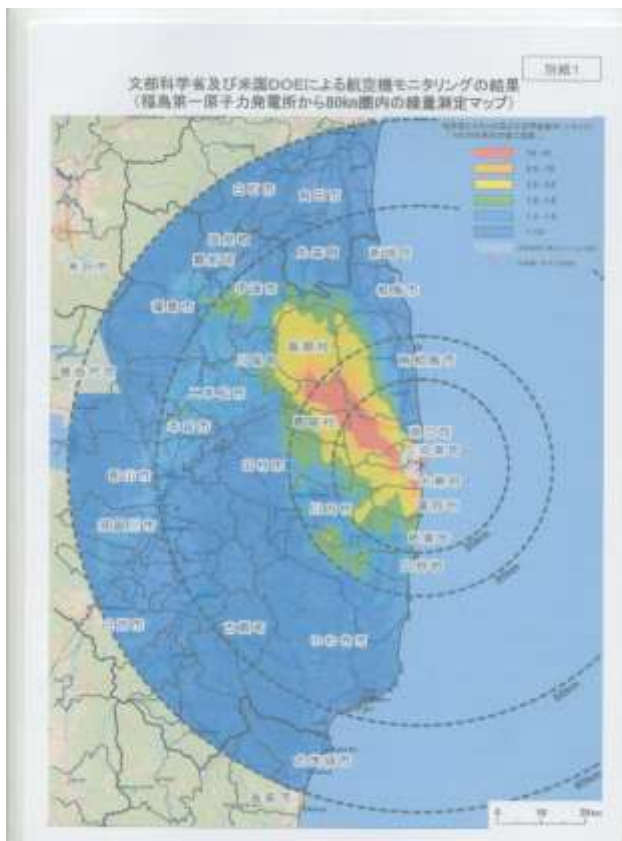
15:00 涸れ沢と藪漕ぎの約 2 時間ばかりの苦闘の末、やっと登山口・霊山庵に着く。直ぐに今朝乗った丸和保原タクシーに電話し、迎えのタクシーを頼む。タクシーは意外と早く 10 分ほどで来てくれた。あとは往路と逆の阿武隈急行と JR East の電車の復路の旅路である。坐骨神経痛による足のシビレはあったが、いつものように東北新幹線の福島駅で買った酒肴でほろ酔い気分に入る福ちゃんでした。

2020 年 3 月 28 日・記 福間

【追記】阿武隈高地ではまだ涉猟したい山は中ノ森山(標高 803m), 桧山(標高 992m), 大鷹鳥谷(標高 794m)などがあつたが、もう体力的に自信が無くなってきたので一応ここで締めとする。2021.11.23.記

阿武隈高地(13座)の放射線量							2021.11.23. 福間 作成
回数	測定年月日	山名	標高 (m)	フクイチからの		線量 ($\mu\text{Sv/h}$)	備考欄
				距離(km)	方向		
第1回	2014.07.19	大滝根山	1192.5	30	西南西 255°	0.50	
第2回	2014.08.25	日山	1054.6	34	西北西 294°	0.58	
第3回	2014.11.14	花塚山	918.5	41	北西 310°	2.25	
第4回	2014.12.08	野手上山→ 飯館村彷徨	(629)※1	(31.6)	北西 320°	(1.50) 2.83	※1.登山口不明のため 急遽飯館村散策に変更
第5回	2015.04.09	鎌倉岳	967	30.8	西 280°	0.45	
第6回	2015.11.05	野手上山 (revenge)	628.6	31.6	北西 320°	2.85	先々回13回(野手上山) のRevenge
第7回	2016.01.20	浪江手倉山	(631)※2	18.2	北西 289°	0.50	※2「手倉山登山口まで1.7km」地点 【立入禁止】の表示で登山諦める
第8回	2016.03.29	相馬手倉山	672.1	47	北北西 333°	0.48	
第9回	2016.11.29	五十人山	882.8	26.5	西 286°	1.32	
第10回	2017.04.11	高太石山	864	33	北西 305°	1.42	
第11回	2017.10.26	戦山	863	34.5	北西 308.5°	0.86	
第12回	2018.02.14	羽山	970.3	32.6	西南西 248.5°	0.34	
第13回	2020.03.19	霊山	825	49	北北西 321°	0.48	

(cf.:福島第一原発正門周辺の空間放射線量:0.348 $\mu\text{Sv/h}$) 2021年12月19日正午現在)



↑ 阿武隈高地 13 座放射線量測定の旅